

佐賀北部地区農福連携推進 ネットワークから広がる佐賀の 農福連携の取組について

佐賀北部地区農福連携推進ネットワーク



佐賀中部障がい者ふくしネットのご紹介

法人概要

設立 平成14年 佐賀市作業所連絡協議会として発足
平成17年 佐賀市障がい者ふくしネットへ名称変更
平成22年 NPO法人設立 現在の名称へ

加盟事業所数 29法人 45事業所（令和3年1月現在）
（佐賀市及び小城市）

イベント開催（きらめきフェスタ）、研修会、情報交換会

- 佐賀市障がい者就労支援施設等異業種連携推進事業
- 佐賀市営自転車駐輪場（指定管理事業）

活動目的

障がい者就労支援事業所に通所する障がい者の方の、より良い生活と自立・社会参加を目指し、明日への希望を持って生きるということも多くの方に知っていただきたいと願い、支援する活動を行っています。

佐賀市補助事業

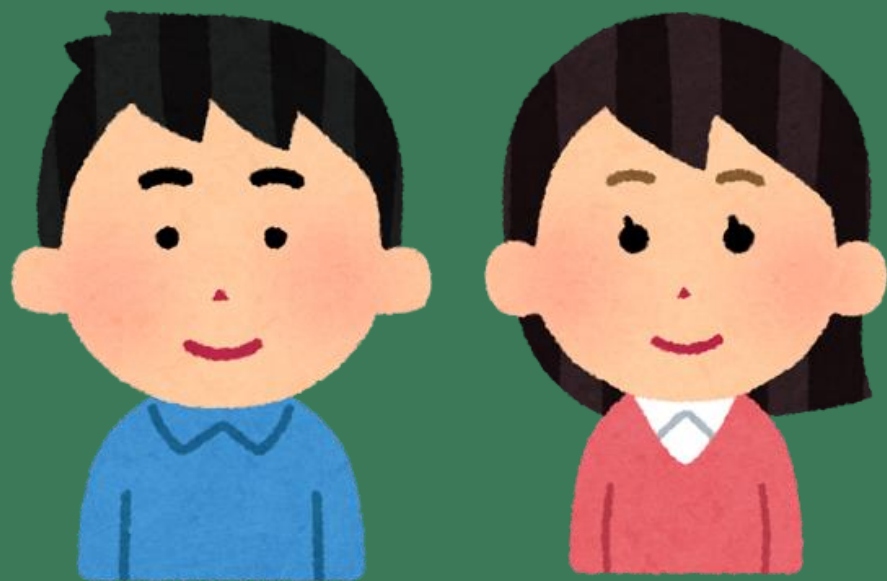
佐賀市障がい者就労支援施設等異業種連携推進事業

農福連携による地域課題の解決に向けた取り組み、販売促進会の開催（年1回）、常設販売所の運営、インターネットショッピング、官公庁及び民間事業者からの受注の促進

農福連携とは

障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。農福連携に取り組むことで、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながる可能性もあります。

農水省HPより



B型事業所の平均工賃
月額**19,260円**
(2019年県障害福祉課調べ)



「人手不足である」と回答した
農家の割合**50%**
(2018年県園芸課調べ)

背景

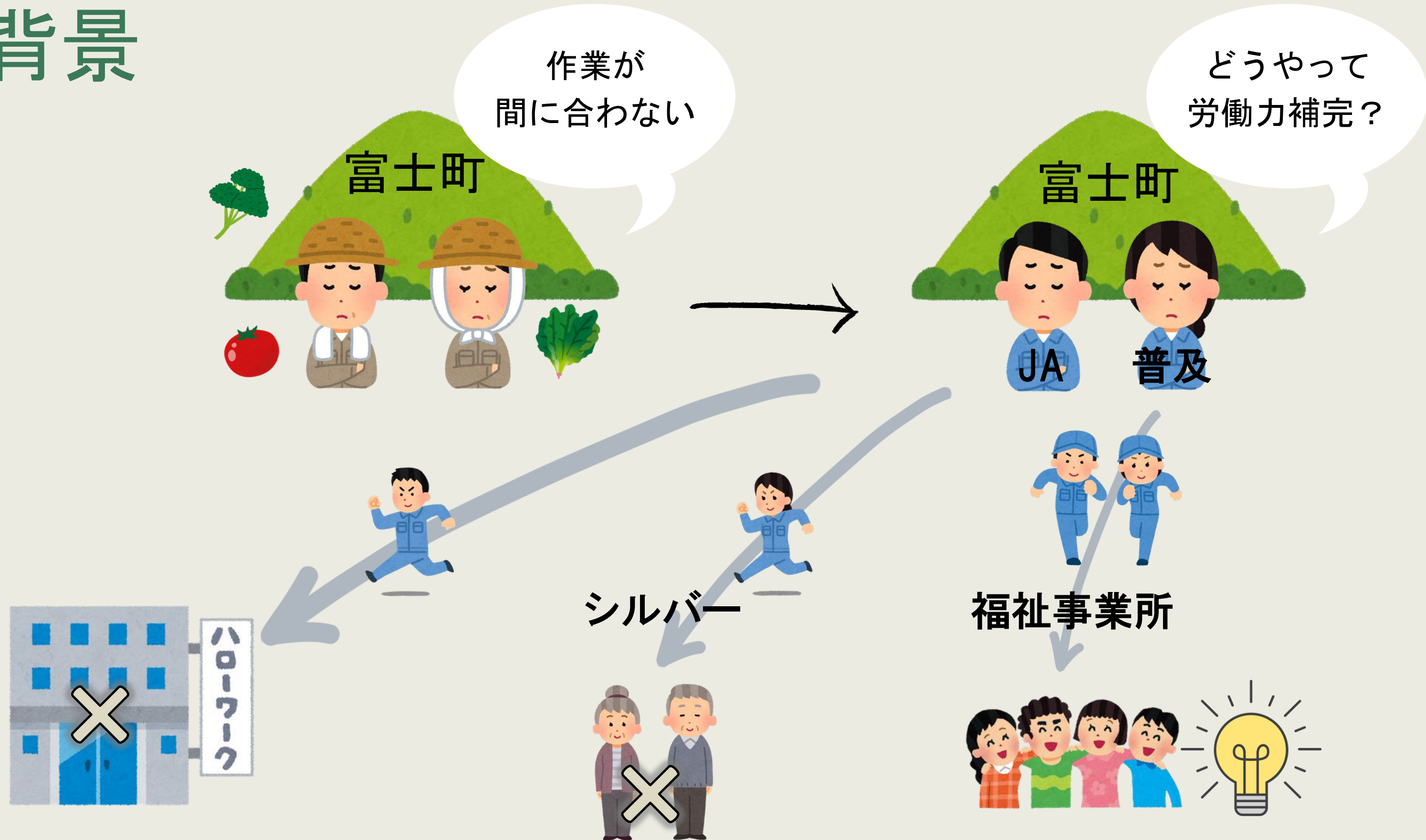
どうやって
農福連携？



委託



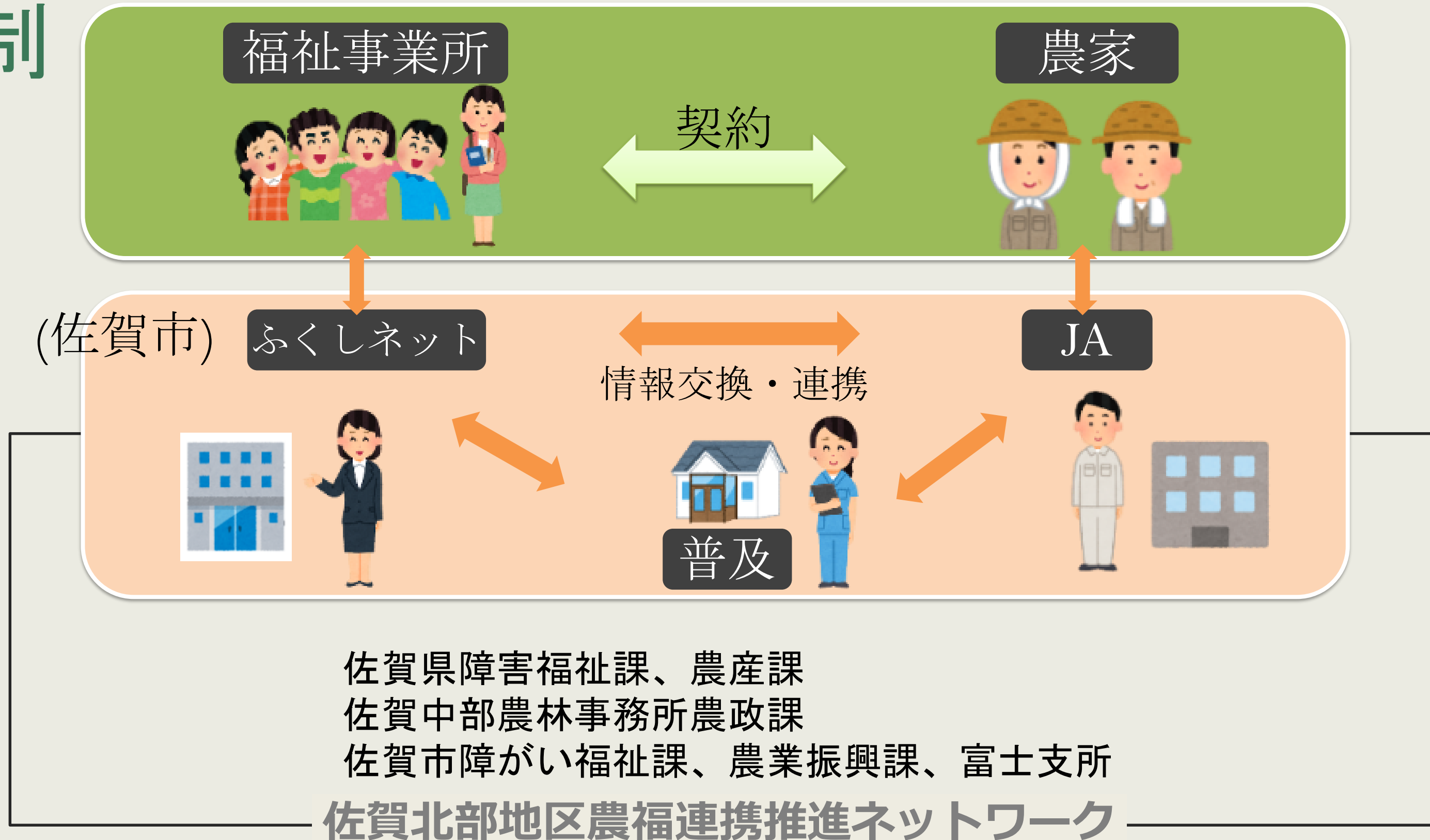
背景



背景



体制



農福連携受委託 マニュアル



佐賀県内で農福連携をうまく進めていく時に必要な
ポイント・役割・心構え等をまとめたもの

必ずしもマニュアル通りでなくても。
担当者が代わっても要点をを引継ぐため。

農福連携推進 受委託マニュアル

農業と福祉のマッチングを支援する中間支援組織のための基礎知識



福祉がよく分からない農業関係機関
農業を知らない福祉の中間支援団体
のための手引き書

JA さが中部地区富士町営農センター
JA 神埼青振営農センター
佐城農業改良普及センター
NPO 法人佐賀中部障がい者ふくしネット

作成
令和元年7月

マッチングのために 理解しておきたいこと 1



ポジティブな声かけはwelcome!

- 10時～15時以内でできる作業
- 天候に左右されない作業
- 連携は委託作業（利用者へ直接指導をしない）
- 職業指導員を一人の労働者として考えない
- パートの方など、他の健常者と同じ場所で作業をしない
- 判断が必要な作業は向かない
- 工程を分けると取り組めることがある（工程の細分化）
- ハサミ等が使える方も多くいる

マッチングのために 理解しておきたいこと 2



- 農家は雇用経験のない人が多い
- 農家は契約書（仕様書）作成も難しい
- 休憩場所とトイレの確保
- 作業環境の改善、作業の見える化
- 工賃の計算方法
- （交通費は基本的に支給していない）

施設外就労マッチングの流れ

→ Needs surveys

誰が、どの時期にどのような作業で、どのくらい労力が不足しているか調査する。

→ Important

「障がい者に仕事を与えている」という感覚だと連携がうまくいかないため、「労力を補完してもらおう」という意識付けにも、農家のニーズからスタートすることが大事！

→ Exception

個別に依頼・提案の場合もある

パセリ労力補完意向調査（移植、定植、その他）
佐城農業改良普及センター北部振興担当

今年度のパセリの移植、定植等の労力補完（障がい者雇用）について意向調査を行います。3月15日（金）までに回答をお願いします。
なお、作業費金については、受託する福祉事業所と話し合ってから決まる予定です。
※昨年度実績（参考）
労働時間：10時30分～15時前後
作業費金：移植作業 約3.5円/本（128穴トレイでは500円）
定植作業 約41円/畝1mあたり（6×50mハウスでは6,150円）
その他作業（脇芽かき、ハウス内除草作業）5,000円/棟（1巡）

氏名（ ）
パセリ栽培面積（ a ）

1. 片付け・定植等について労力補完（障がい者雇用）が必要ですか？
（ア. 必要 イ. 必要ない）

2. 1. で「必要」と答えた方のみお答えください。
労力補完が必要な作業の内容に○を記入の上、その時期、面積についてお答えください。
ア. 移植作業
作業時期（ ）月、セルトレイ枚数（ ）枚
イ. 定植作業
作業時期（ ）月、作業面積（ ）m²
ウ. その他（作業名： ）
作業時期（ ）月、作業面積（ ）m²

3. ご意見・要望等ありましたらご記入ください。

ご回答ありがとうございます。
労力補完については随時受け付けていますので、必要に応じてご相談ください。
連絡先 佐城農業改良普及センター北部振興
電話 56-2311 FAX56-2846

農家への ニーズ調査

施設外就労マッチングの流れ

作業内容の確認・単価の設定

- JA、普及、福祉コーディネータの**3者**で労力補完を希望する農家（選果場）へ行き、作業内容・作業期間・作業環境等の確認を行う
- 作業の細分化や見える化等を検討する
- 健常者の作業量を基準に単価を設定する

工賃は基本的に出来高払いで計算する。できないときは時給計算も。

農業普及員



JA, コーディネーター
のサポート(代替)、
マッチング

コーディネーター



福祉・障がい者雇用
に詳しい

JA



農家・農作業に
詳しい

施設外就労マッチングの流れ

福祉事業所への 作業募集



1. 作業内容を福祉事業所に一斉送信し、希望する事業所からはFAXで申込書を送ってもらう
2. または、作業内容や距離等考慮し、直接事業所へ連絡することも

■トマト作業内容

【期間】7月下旬～10月上旬

【作業日】月、水、木、金のいずれか応相談

【場所】富士町麻那古

【作業環境】屋根ありの作業場、トイレあり

【作業内容】①箱を組み立てる②階級ごとに分ける③箱に入れる④箱にスタンプを押す

【作業工賃】1箱80円 健常者が1人で全行程した場合10箱目安

①箱を組み立てる



②トマトを階級ごとに分けてください（リンクをクリックすると動画で確認できます）

https://drive.google.com/file/d/11CDtBT08Df5nYxcNwOsp7HFRpy40KK6_/view?usp=sharing

③トマトを箱に入れてください（リンクをクリックすると動画で確認できます）

https://drive.google.com/file/d/1oqe5lsBdUxo34h_s7ckwTy5WGbcCFmK/view?usp=sharing

④箱にスタンプを押してください



◎完成品※階級の番号のところに並べてください



施設外就労マッチングの流れ

作業体験会の開催



農家の「できるの？」
福祉の「できるかな？」
両方を解消する機会になる。
関係者の見学もWelcom!
部会への見学呼びかけも。



施設外就労マッチングの流れ

障害者が作業しやすい

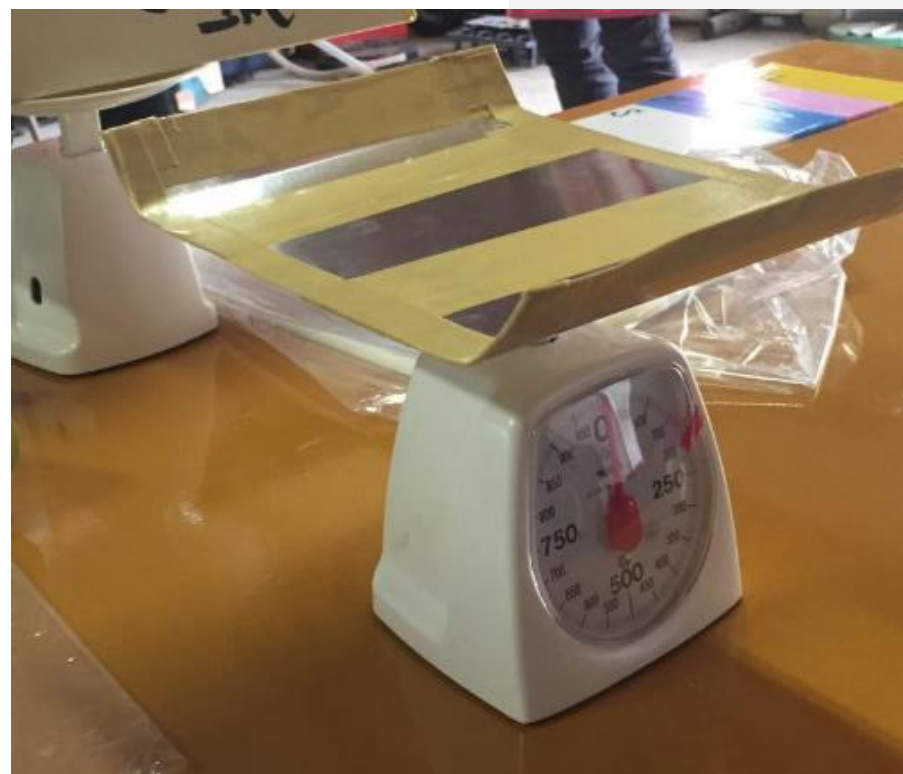
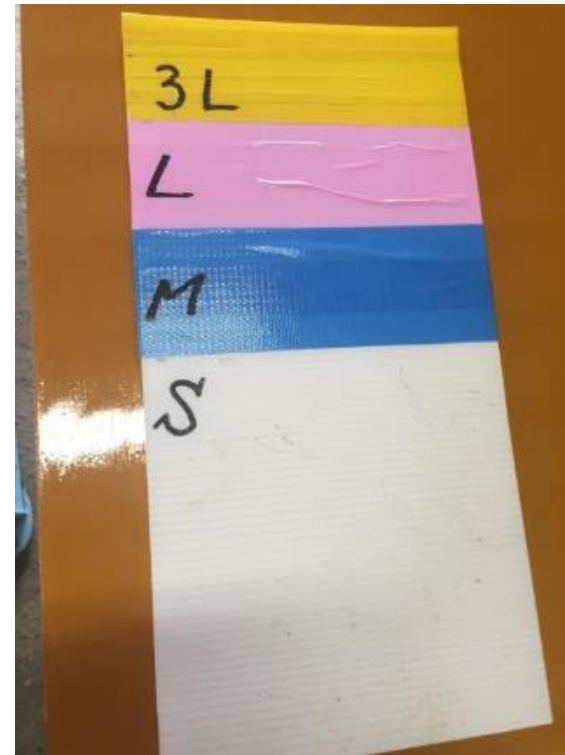
→ 作業環境

→ 動線の確保

→ 作業の見える化

POINT
視覚的に捉えやすくすると
作業が理解しやすくなる！

「ホウレンソウを階級別に仕分け
して袋詰めする」



トマトの調整作業



トマトを階級ごとに分ける
A品とB品で色分けをし、境目を分かりやすくすることで、作業効率UP

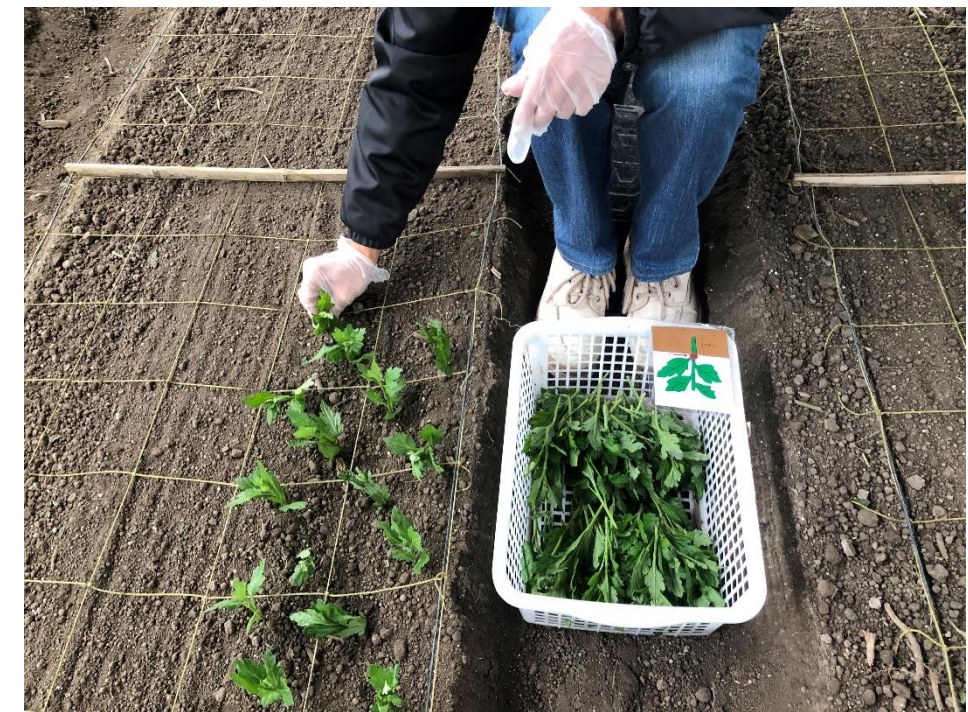
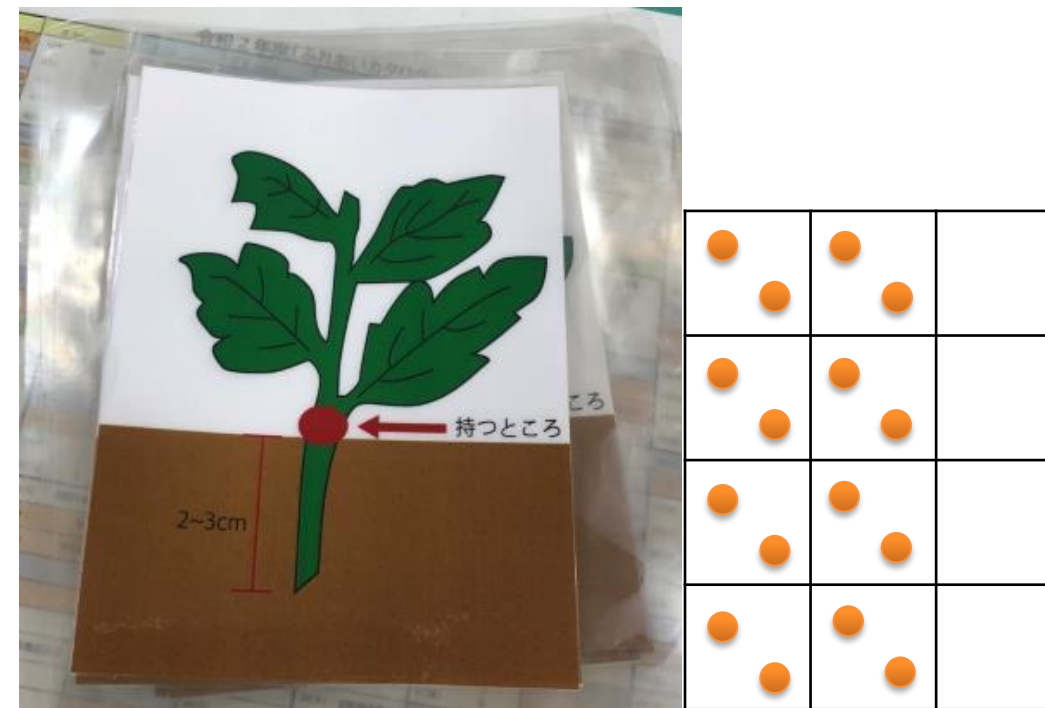


階級ごとのトマトを箱に入れる
階級ごとに箱の詰め方が違うため、図と数字で分かりやすく表示した



C品の判別写真
C品の拡大写真を掲示し確認できるようにした

菊の穂を1マスに2本ずつ定植する作業



見える化は、交代で働く福祉事業所指導員の引継ぎにも役立つ！
作業効率UPにもひと工夫を！

最後の仕上げだけ園主さんに行ってもらえばいい！

POINT



ミカンの摘蕾をする



「どの枝も先端2つだけ花を残して、
残りの花は全て落としてください。」

施設外就労マッチングの流れ

契約



農家は契約に不慣れなことが多いので
JA、普及、コーディネーターが立ち合いのもと行う

POINT

福祉事業所の働き方、
障がい者との関わり方等はしっかり
伝えておこう！



農福連携がうまくいくと



福祉×農業



福祉

- 自立に向けた収入の向上
- 自分が住む地域での社会進出
- 野外作業を通じた身体的、精神的安定
- 自分の個性を農家が受け入れてくれる喜び
- 継続した作業の受託による技術の向上と、慣れた仕事・場所への安心感

農業

- 労力不足の解消
- 農業を通じた、地域への社会貢献
- 規模拡大化
- 障がい者に対する理解
- 継続的な農業パートナーの獲得
- 農業が続けられる

農福連携は、地域に利益を生み出します。^{POINT}

取り組みから見えてきた

課題



- 農家と福祉事業所、互いにイメージが先行してしまい、「難しい」「できない」と感じ実施に躊躇することがある
- 天候に左右される作業や、生育ステージにより直前まで日程が決まらない作業が多い
- 作業現場までの距離が遠いと、手を挙げる福祉事業所が少ない
- 作業委託や雇用経験のない農家が多く、マッチング以降の契約や作業環境の整備など、フォローする体制整備が重要